

## 平成 29 年度 生涯学習・地域づくり研修会 参加者アンケート

### 1 参加人数・アンケート回収枚数（回収率）

- ・講義終了まで・・・・・・・・・・41 人
- ・情報交換・意見交流終了まで・・・34 人
- ・アンケート回収数・・・・・・・・・・31 人（回収率：75.6%）

### 2 本研修会に参加した動機・理由・目的等

#### <地域づくり・人づくり>

- ・生涯学習課で社会教育の担当をしているため、地域づくりのヒントがもらえたらと思い、参加した。
- ・地域づくりに興味があったから。
- ・当市においても課題となっている「地域づくり」についてのヒントを得るため。
- ・他地区の地域づくりの考え方などを学びたかった。
- ・地域づくりの参考になればと思い参加した。
- ・地縁団体や市民活動団体支援の担当として、人材育成に興味があり、参考としたいと考えたため。
- ・人材育成に興味があった。
- ・地域の人材育成について他市の方法を参考にしたかった。

#### <公民館・講座>

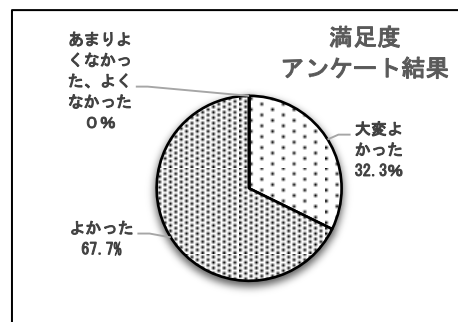
- ・公民館の生涯学習専門員として、講座を企画・運営しているが、それが地域づくりに結びついていないと思えないので、地域づくりに結びつく講座の企画・運営のヒントを得たいと思い、参加した。
- ・今、まちづくりワークショップを行っているので、そのワークショップが市民活動を始めるきっかけにして、どのようにそれぞれの活動に還元してもらうかのヒントになればと思い、参加した。
- ・講座づくりのヒントが欲しかった。
- ・公民館講座を開催するときの題材の難しさ等があり、参加した。
- ・公民館の専門職員の業務研修を考える参考にしたかった。
- ・まちづくり大学を運営している中で、何か参考になるものはないかという思いで参加した。
- ・公民館事業に対する行政の考え方についても知りたかった。
- ・コミュニティセンターの在り方について学びたいと思ったから。

#### <自らの学び>

- ・市内各コミセンが自立的に活動する中で、中央公民館や生涯学習課の役割について考えるヒントになればと思い。
- ・研修を通して、生涯学習の振興と推進を、他館の事例や交流から学び、当地域の生涯学習と自身のスキルアップへとつなげる。
- ・新規採用職員で、何も分からないので、いろいろと学ぶため。
- ・本年度より生涯学習課に異動となり、勉強のために参加した。
- ・今年度より生涯学習に取り組むことになったため。
- ・テーマについて学習したいものであった。
- ・生涯学習課所属のため。
- ・社会教育委員として。
- ・講演の演題に惹かれて。
- ・関川館長のお話が聞きたかったため。

### 3 研修会の満足度とその理由

大変よかった	よかった	あまりよくなかった	よくなかった	合計
10人	21人	0人	0人	31人
32.3%	67.7%	0%	0%	100%



#### <大変よかった理由>

- ・関川館長の話がおもしろかった。
- ・しかけの必要性が認識できた。
- ・コミセンの有無にかかわらず、各市町で共通な課題を感じておられることが分かり、参考になった。
- ・最終的にグループ設立して、自らが活動するという理想の形を知れたから。
- ・いろいろ講義等も聞くことができたし、グループワークでも楽しく交流できた。
- ・恩師である関川先生の活躍を、直接話を聞くのは初めてだった。とても素晴らしい取組に感動した。仕掛けづくり、講座、自主活動につなげる長い目で活動しなければと思った。
- ・グループでの話し合い、大変よかった。それぞれの市町の課題があって、それを聞いてよかった。
- ・竜王公民館の取組みがすばらしく、それについて聞いたことがよかった。講座が終わってから後のことも見据えて仕掛けることの重要性がわかってよかった。
- ・竜王町公民館の講座を通して、人材育成・地域づくりをしている点が大いに参考になった。
- ・講座開設するまでのしかけや講座の先を見据えてのリサーチ、受け皿（活動の場）が具体的でよく分かった。分かっているにもかかわらずそのような取組みが実践できないが、着実に自立させておられる講座ですばらしいと思った。
- ・講座に対するリサーチ、その後に向けて等がよく分かった。自主活動へのもっていき方、リーダー等、少し聞きたいことがあったが、整理がつかず残念だった。

#### <よかった理由>

- ・町づくり・地域づくりのあり方について、非常に参考になった。
- ・講座をいかに開催するかのフローチャートが分かりやすく、よかった。
- ・講座開催に向けてのヒントを学ぶことができた。どのような講座をしようか、いつも悩むので、どのようなことを求めているのか等、リサーチをしていきたい。
- ・竜王町公民館の取組みについては、団体の自立ありきで考えて講座企画をおこなわれているのが、非常に興味深かった。
- ・公民館で、先を見据えた講座を開催されていてすばらしいと思った。
- ・竜王町公民館の活動は、生涯学習講座の開催において、特に講座終了後の活動を踏まえた上で、様々なしかけが盛り込まれていることを受け、しかけと独立、そして受け皿の大切さが学べた。
- ・地域人材の育成について、やらされ感を出さず、自分事で楽しんでやってもらうことが重要だと思った。
- ・関川先生の一生懸命さが伝わった。地域性があるかと思うがよかった。
- ・講演にもヒントが多かった。ワークショップの時間も情報交換ができた。
- ・意見交換は非常に参考になった。また、講演等から、他の業務とのつながりも必要だと考えさせられた。
- ・前半の講演だけでなく、後半のグループワークもよかった。
- ・情報交換会での活発な発言がよかった。
- ・公民館長1年目で、社会教育が全くの新人の中で、楽しくよい話を聞かせていただけ、参考になった。

- 公民館がコミセン化したり、指定管理になったりと、ベースが変わりつつあり、公民館のあり方を考えさせられた。コミセン化が進む中、地域づくりをどう進めるか、これからの大きな課題である。
- 企画からその目的まで明確だった。うまく流れている内容で大変わかりやすかった。ただ、市町のおかれている環境がそれぞれ違うので、仕事に対しての情熱や人材育成等が難しいと感じた。
- いろいろ講座を開催しているが、なかなか自主活動に結びつかなかったが、始めから活動の場を考えて企画をすることが大切であることがよく分かった。ただ、自主活動に持っていくには、どのようにしてリーダー的人材を育てるかをお聞かせして欲しかった。
- 講座の紹介を少なくし、地域づくりと人づくりの話を多くして欲しかった。

#### 4 研修会への希望等

- 講義の後の質問時間がもう少し欲しかった。
- 行政の立場、公民館職員の立場と、それぞれ異なるため職種を一緒にした話し合いの場も欲しい。
- 講演を聞くことも大切であるし、していただければと思うが、グループワークがメインの研修があってもよいのではないかと思う。
- 実践例が聞きたい。
- 次回もよろしくお願ひしたい。
- 全体交流、いろいろな立場・環境の話が聞けておもしろかった。
- 公民館といっても、従来通りの公民館、コミセン化した公民館、指定管理を受けた公民館等、整理して、どういう取り組みをしているかまとめていくことが必要かなと思う。竜王町の実践はうらやましい実践だが、自分の公民館では、取り入れていきにくい面が多いように思えた。
- いろいろ公民館は問題が多いが、知恵を出し合って乗り越えていきたいと思う。